

# 試合要項

## 1. 試合日程

9月6日(金)	【男子】 第1対戦全試合 第2対戦Dのみ	◎A, B, C, D各ブロックのリーグ戦 第1対戦 1 vs 3, 2 vs 4 (2対抗×4ブロック=8面) 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×4ブロック=8面)
	【女子】 第1対戦全試合 第2対戦D, S1	◎A, B, C各ブロックのリーグ戦 第1対戦 1 vs 3, 2 vs 4 (2対抗×3ブロック=8面) 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×3ブロック=8面)
9月7日(土)	【男子】 第2対戦S1, S2 第3対戦全試合	◎A, B, C, D各ブロックのリーグ戦 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×4ブロック=10面) 第3対戦 1 vs 2, 3 vs 4 (2対抗×4ブロック=10面)
	【女子】 第2対戦S2 第3対戦全試合	◎A, B, C各ブロックのリーグ戦 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×3ブロック=6面) 第3対戦 1 vs 2, 3 vs 4 (2対抗×3ブロック=6面)
9月8日(日)	【男子】決勝トーナメント(優勝～4位・5位～8位決定戦)	
	決勝トーナメント1R 最終順位決定戦	◎ブロック1位トーナメント1R・ブロック2位トーナメント1R (4対抗=10面)(2ポイント先取で打ち切り) ◎優勝決定戦・3位決定戦・5位決定戦・7位決定戦 (4対抗=10面)(2ポイント先取で打ち切り)
	【女子】決勝リーグ(優勝～3位決定戦・4～6位決定戦)	第1試合 1 vs 2 (1対抗×2ブロック=6面) 第2試合 2 vs 3 (1対抗×2ブロック=6面) 第3試合 1 vs 3 (1対抗×2ブロック=6面)

## 2. 試合方法

- (1) 男女共通2シングルス+1ダブルスの計3ポイントの対抗戦。
- (2) 出場選手はオーダー交換時に全員揃っていること。
- (3) 試合順序：ブロックリーグ戦はD→S1→S2、男子決勝トーナメントはS1→S2→D
- (4) 同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- (5) ブロックリーグ戦は3ポイントを全てを行う。
- (6) 男子決勝トーナメントは、2ポイント先取で打ち切りとする。
- (7) 男女ともブロックリーグ戦のシングルスはベストオブ3タイブレークセットとし、ダブルスは1セットオール後10ポイントマッチタイブレーク方式とする(リーグ戦の順位決定時、マッチタイブレークの勝者は、セット1-0、ゲーム1-0と数える。)
- (8) 男子決勝トーナメント、女子決勝リーグは8ゲームズプロセットマッチとする。
- (9) 天候、試合進行の状況によっては試合方法を変更することがある。

## 3. ラウンドロビン(総当りリーグ戦)方式における順位決定方法

- (1) ラウンドロビン方式における順位は、勝率の高いチームを上位とする。  
チーム戦の勝率=勝利した対戦チーム数÷総対戦チーム数
- (2) 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者。
- (3) 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
  - ① 総勝利試合数の多いチームが上位
  - ② ①が同じ場合、全試合での取得セット率が高いチームが上位  
取得セット率=取得したセットの合計数÷全試合のセット合計数
  - ③ ②が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームが上位  
取得ゲーム率=取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
- (4) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて0とする。(例：3セットマッチなら60/60)
- (5) 怪我等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する。(A対Bの3セットマッチで、Bが63, 22のとき、怪我でリタイアした場合、勝者はAでスコアは、36, 62, 60と記録する。)

## 4. ボール

- ・ダンロップフット2球使用とする。
- ・シングルス3セットマッチはファイナルセットチェンジ、その他の試合はボールチェンジは行わない。

## 5. ベンチコーチ

各チーム1名、コート内に入ることができる。

## 6. ウェア

- (1) JTAの定めるテニスウェアの形式を満足していること。
- (2) 表示・ロゴ等の自チーム名、自企業名及び商品名については、大きさ・数の制限を一切しない。
- (3) 本項はベンチコーチにも適用します。

## 7. 登録選手の変更

9月6日(金)朝の監督者会議においてのみ、1名の変更、または登録人数枠内において、1名の追加ができます。

## 8. コート割り

原則として試合前日にテニスコートのクラブハウスに掲示します。

## 9. 審判

原則としてセルフジャッジとする。但しロービングアンパイアを配置します。

## 10. 選手の変更

勝敗が決定した後のみ認めます。

## 11. 表彰

- (1) 男女共、優勝、準優勝、第3位、第4位のチームを表彰します。
- (2) 全国実業団対抗トーナメントへの出場は、男子は上位3チーム、女子は上位4チーム。

## 12. ウォーミングアップ

5分以内厳守とします。

## 13. シングルのオーダー順位

- ① 最新JTAランキング上位者をS1とします。
- ② 上記以外の上場はプログラムへの登録順序に従う。参加申込書への記載順序に留意して下さい。

## 14. ドロー会議兼監督者会議

- (1) 出席は義務とします。
- (2) 『大会要項』、『開催案内』、『試合要項』を熟読の上、持参して下さい。
- (3) 監督者会議の申し合わせ・審議事項は、監督が全選手に徹底して下さい。

## 15. その他

- (1) 昼食の為に試合の中断はいたしません。
- (2) 一度提出したオーダーは変更できません。(翌日に延期になっても同様とします)
- (3) 適正でない棄権、不戦は次の試合への出場を停止することがあります。
- (4) 記載以外の事項は、『JTAテニスルールブック2013』を適用します。